

2016年2月16日

株式会社日立システムズ

製造業向け業務システムの分野でカシオ計算機と協業

ハンディターミナルとクラウドを活用し、複数の工場に点在する在庫の見える化を実現

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、カシオ計算機株式会社(代表取締役 社長:樫尾 和宏、本社:東京都渋谷区/以下、カシオ)と協業し、中堅・中小規模製造業向けに、自社工場や協力会社の工場、倉庫などに点在する製品の在庫状況・入出庫状況のリアルタイムな見える化を実現するサービスを本日から販売開始します。

具体的には、カシオのハンディターミナル、サイボウズ株式会社のクラウドサービス「kintone(キントーン)」を活用し、日立システムズが提供する日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage(フューチャーステージ)」のオプションサービスとして提供します。

製造業においては、製造プロセスの中で複数の協力会社を活用しています。たとえば、金属部品を製造する企業においては、加工作業を委託する工場、表面処理を委託する工場など工程ごとに適切な会社を活用しています。さらに、近年ではBCP(事業継続計画)対策を踏まえて、委託先の数が増え続けていく傾向にあります。そうした状況の中で、自社の製品在庫、生産状況、納期などを適切に管理する必要がありますが、基幹システムと複数の委託先のデータを連携するには、各委託先とセキュアなネットワーク回線を整備する必要があり、多大なコストがかかります。そのため、委託先とは一般的に電話やFAX、メールなどでやり取りしており、リアルタイムな在庫状況の把握ができていませんでした。こうした背景を踏まえ、日立システムズはカシオと協業し、両社の製品やクラウドサービスを組み合わせて、在庫管理の課題を解決するサービスを開発しました。

本サービスでは、自社工場だけでなく、ネットワークが繋がっていない委託先工場や倉庫からも、カシオのハンディターミナル「DT-X200/DT-X100/IT-G500」を使って製品のバーコードなどを読み取るだけで、インターネットとクラウドサービス「kintone」を通じて「FutureStage」の在庫データにリアルタイムで入出庫情報や製造実績を反映できるようになります。電話やFAXなどでの煩雑なやり取りが不要になるほか、正確かつ迅速な在庫状況の見える化を実現できます。

また、発注側が「FutureStage」を既に利用されている場合、本サービス導入に必要な費用は、「FutureStage」のオプションサービス費用と、クラウドサービス「kintone」の月額利用料、カシオのハンディターミナルの購入費用、インターネット環境の費用だけで済むため、発注側、委託先の双方とも大きな投資をせずに導入可能です。

日立システムズは、今回の協業を通じて FutureStage の拡販に務め、2018年度に40億円の販売をめざします。

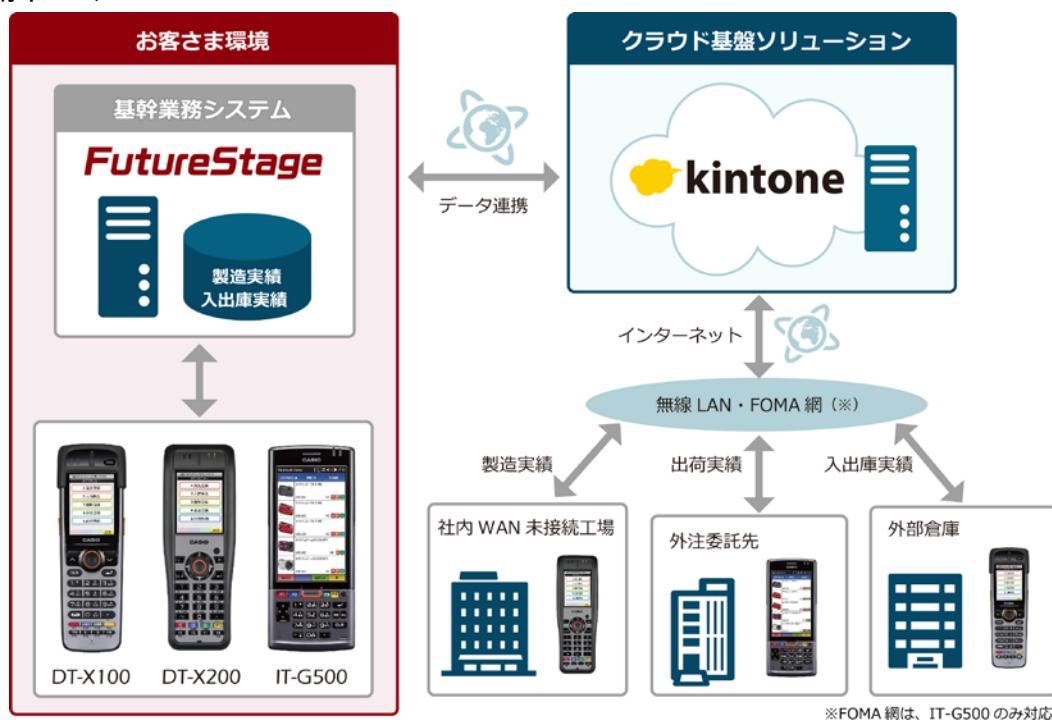
なお、今回のサービス販売開始にあたり、カシオから以下のコメントをいただいています。

このたびは、日立システムズが、当社製品に対応したシステムをリリースされますこと、心より歓迎いたします。

製造業向け業務システム分野で多くのユーザー様を持ち、また高い評価を受けている日立システムズの「FutureStage」と、当社のハンディターミナルとの連携による、両社の強みを生かした新たな展開に期待しております。さらに、サイボウズ株式会社の「kintone」を併用することで、委託先や協力会社との間における在庫状況や入出庫情報の把握も実現でき、昨今のBCP対策を踏まえた画期的かつ効率的なソリューションをお客さまにご提供できます。今回の協業は、お客さまの満足度向上に寄与できるものと確信しております。

カシオ計算機株式会社
システム営業統轄部 統轄部長 手塚 裕一

■運用イメージ



【導入メリット】

安価に迅速にWAN接続外拠点との情報連携が可能になります

- (例)・社内ネットワークに接続されていない小規模工場の製造実績情報のリアルタイムな収集
- ・社内ネットワークに接続されていない小規模営業所や倉庫の出荷状況の把握
- ・協力会社(委託先)や外部倉庫の入出荷状況のリアルタイムな把握

■共同セミナーの開催について

日立システムズとカシオによる共同セミナーを2016年2月17日(大阪)、2月26日(東京)に開催いたします。日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」とハンディターミナルの連携事例を紹介する予定です。

詳細は「FutureStage」のWebサイトにてご確認ください。

<http://www.hitachi-systems.com/ind/fs/seminar/>

■日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」について

「FutureStage」は、株式会社日立製作所、株式会社日立ソリューションズ、日立システムズ、株式会社日立ソリューションズ西日本の4社が開発・販売してきた中堅・中小規模企業向けの基幹業務パッケージを統合し、業種・業務別に体系化して2013年4月より販売している製造・流通業向け基幹業務ソリューションのブランドで、主に中堅・中小規模企業のお客さまから支持されています。

詳細は <http://www.hitachi.co.jp/futurestage/> をご覧ください。

■日立システムズの日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」Web サイト

<http://www.hitachi-systems.com/ind/fs/>

■カシオのハンディターミナル「DT-X200/DT-X100/IT-G500」について

堅牢性と操作性に優れたハンディターミナルです。無線LAN接続や、二次元コードの読み取りに対応したモデルもラインアップしており、工場などの過酷な環境下での使用にも応える優れた信頼性と、幅広い業種に対応する充実した機能が高い評価を獲得しています。「DT-X200/DT-X100」はスキャニングのしやすさを追究したグリップタイプで、「DT-X200」は高所からの落下を想定し、3.0mの落下強度を実現。「IT-G500」には、一覧性に優れた4.3型タッチパネル液晶を搭載しました。

詳細は <http://casio.jp/ht/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、住川

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail: press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

*FutureStage は、株式会社日立製作所の日本における登録商標です。

 株式会社 日立システムズ

〒141-8672 東京都品川区大崎1-2-1

Tel. 03-5435-5002

www.hitachi-systems.com

Human * IT 